

はじめに

近年、食を巡る様々な問題や、食生活の変化などにより、私たちの暮らしや健康への影響が懸念されています。

老若男女を問わず、私たちが日々健康で豊かな暮らしをする礎となる食について、深く知り、そして生きる力を養うため、「食育」の取組を進めていくことは、益々重要となっています。

増毛町は、稲作から、畑作、野菜、果樹、畜産といったバラエティーに富んだ農業が展開されており、水産業においてもブランドを誇るエビや、ホタテ、タコ、サケなど、主食のご飯から食後のデザートまで、ほとんどの食材が地元でそろそろ食の宝庫でもあります。

これまで、各方面で地域の特色を生かし、いろいろな食育活動が行われてきましたが、そのような活動を一層進めるとともに、多種多様な食材に恵まれた特性を生かしながら、生産者と消費者の交流等を深め、「地産地消・食育」をさらに盛り上げていきたいと考えております。

この計画策定を契機に、本計画を「地産地消・食育の基本計画」と位置づけ、増毛町の健康、福祉、教育、環境の各分野とまちづくりとの調和を図り、総合的に食育を推し進め、心身ともに健全な食生活の実践と食を通じた地域づくりを、積極的に取り組んでまいります。

最後になりますが、食は、人々が活動する上でもっとも基本となるものであり、生命や健康の維持、家族や職場などのコミュニケーションの形成などを通じ、私たちの日常を支えています。関係機関の連携のもと、感動を与えるような食育の輪が広がっていくことを期待してやみません。

増毛町長 石 崎 大 輔